

努力に勝る才能はない

いよいよ受験シーズンに突入!

10月になり、入試が近づいてきたことを実感している人も多いと思います。9月下旬から大学入試センター試験や推薦入試の出願が始まりました。就職試験も始まり、慌ただしい時期になってきました。今のうちにこれからのスケジュールや入試情報を確認し、ミスのないようにしっかり準備しておきましょう。

また、書類の提出期限を見逃すことが絶対ないようにしなくてはなりません。

◇ 志望校、就職先について研究し、受験までの計画をしっかりと立てよう。

一般入試による受験を希望している人は、志望校のセンター試験・個別学力検査の科目・配点を確認し、今後どのように学習していくか具体的な計画を立てておきましょう。センター試験対策を通して、各教科の基礎・基本の強化を図るとともに、志望校の過去問の傾向や内容を調べ、類題を数多くこなして問題に慣れておきましょう。

私立大学・短大については、様々な入試のスタイルがあるので、情報収集を確実に行うことが必要です。難易度に幅を持たせて、第1志望、第2・3志望の受験校を決めてあるでしょうか。まだ決まっていない人や、志望校を絞りきれていない人は、担任の先生や進路指導室の先生に相談をしましょう。

進学には経済的な負担も伴います。受験料のほかに、交通費・宿泊費などが必要です。合格が決まれば入学金や授業料、場合によってはマンション・アパート等の費用についても考えなければなりません。受験については、保護者と十分話し合っておきましょう。

就職試験や推薦入試の結果も次々と発表されることとなりますが、希望が叶った人こそ、進学先、就職先の期待に沿える成績を収められるよう卒業に向けて精一杯頑張ってください。今回希望が叶わなかった人も、次の目標に向けてしっかり準備しましょう。最後まであきらめないことが大切です。

◇ 定期テストを大切にしよう。

9日（火）から中間考査です。考査に向けて取り組む姿勢、考査の結果はこれからの皆さんにとって大切なものとなります。どの科目も手を抜かずに、3年間で一番良い成績が残せるように頑張りましょう。

入試科目となる科目は、理解を完全なものとし完璧に問題を解けるように徹底して勉強しましょう。入試科目とはならない科目こそ、授業中の集中力を最大にし、効率よく勉強が進められるように工夫をしましょう。

ちなみに、将来もし、進路を変更して大学や専門学校に入学し直す場合も高校の調査書が必要になります。良い成績を残して卒業しましょう。

◇ 身だしなみをきちんとしよう。

冬服の季節となりましたが、身だしなみはきちんとしていますか。だらしない格好をしているとそれだけで、世間からは「やる気のない人」「ルールを守らない人」とみなされ、就職や進学には大きなマイナスです。世間（おとな）の常識を意識してください。

（36H担任 土屋 真純）

10月の行事予定

1 (月)		
2 (火)	2学期中間考査時間割発表	
3 (水)	各種委員会②	第2回推薦入試・専門学校推薦会議志願書提出日
4 (木)		
5 (金)	生徒議会②	
6 (土)		
7 (日)		
8 (月)	体育の日	
9 (火)	2学期中間考査①	
10 (水)	2学期中間考査②	第2回校内推薦会議
11 (木)	2学期中間考査③	
12 (金)	2学期中間考査④、進路セミナー④、学校周辺美化ボランティア活動	第3回小論文テスト
13 (土)	3年進研駿台記述模試(希)	
14 (日)		
15 (月)		
16 (火)	主権者教育・模擬投票(総合)	
17 (水)		
18 (木)		
19 (金)		
20 (土)	土曜補習④(1・2年全、3年(希))	
21 (日)		
22 (月)		
23 (火)	身なり検査	<p>今月は、日本学生支援機構の第二回申し込みもあります。各自で提出する進路先への書類等、不備のないよう保護者の方とチェックを重ね、早めに準備にとりかかりましょう！</p>
24 (水)		
25 (木)		
26 (金)		
27 (土)		
28 (日)		
29 (月)		
30 (火)		
31 (水)		

